

# 協賛会だより

昭和62年7月1日発行 編集者・発行責任者 飯田コンピュータ専門学校協賛会

## = 62・4 開校 =

### 第1期入学生 108名



地域の大きな期待を担って飯田コンピュータ専門学校が開校。去る四月九日、厳かな中にも盛大に、一〇八名の第一期入学生を迎え開校・入学式が執り行われました。

待望久しかった高等教育機関の一つとして、また、時代の要請であるコンピュータ技術者養成の場として、各界から寄せられる大きな期待と力強い支援の中で、一〇八名の新生と学校関係者によって、建学の精神を尊重し、明るく活気あふれる学園として、また、地域に開かれたコミュニティカレッジとしての校風づくりを努力することが誓われました。



今日、産業経済の構造そのものが大きく変化しつつある時、新たな時代二十一世紀を担う優れた技術者を養成すべく、飯田コンピュータ専門学校が開校された事は、誠に大きな意義を持つものであり、その発展への地域の期待は、

協賛会会長

ごあいさつ

鈴木明男

二百に垂んとする多くの企業、団体の力強いご賛同で結成された、この飯田コンピュータ専門学校協賛会に現れております。どうか、多くの若者がこの学校に学び、優れた技術、知識は勿論のこと、人間的にも豊かな社会人として輩出される地で活躍してもらおう事を願って止みません。協賛会も、この学校と共に、地域の活性化・発展のために力いっぱい努力をして参ります。会員の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

# 176(当初会員)の協賛会力

## ■協賛会役員選任■

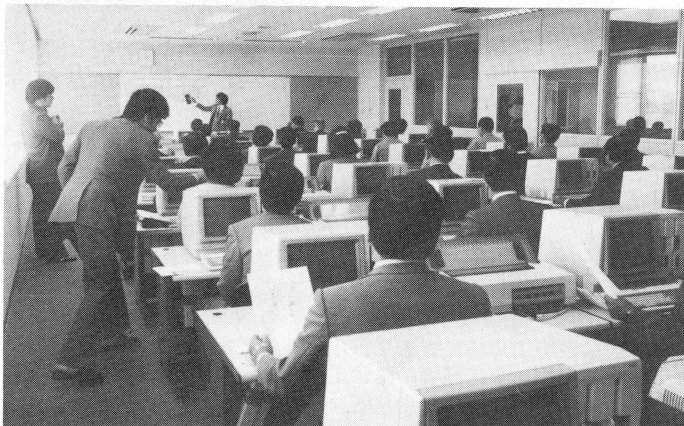
先の協賛会設立総会に於いて万場一致で選任された役員の方々は、次のとおりです。任期は規約の附則第2項により、昭和64年3月31日までですが、今後の活躍が期待されます。

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 会長                   | 鈴木 明男 (飯田商工会議所会頭)   |
| 副会長                  | 宮島 岩男 (下伊那郡商工連合会会長) |
| 理事                   | 黒柳 忠勝 (下伊那郡町村会会長)   |
| 山岸 恒夫 (飯田市助役)        |                     |
| 熊谷 博 (下伊那農業協同組合長会会長) |                     |
| 萩本 博幸 (飯田経営研究会委員長)   |                     |
| 本村 稔夫 (OAシステム有限会社)   |                     |
| 大平 文人 (飯田金物㈱)        |                     |
| 山口 昭治 (飯田三菱自動車販売㈱)   |                     |
| 勝間田悦明 (勝間田建設㈱)       |                     |
| 小林 平志 (㈱平田商会)        |                     |
| 平野 瑛兒 (㈱平安堂)         |                     |
| 吉川 四郎 (吉川工業㈱)        |                     |
| 村松 芳博 (㈱ネットワークサプライ)  |                     |
| 伊坪 三郎 (伊坪税務会計事務所)    |                     |
| 鈴木 敏弘 (ハード技研工業㈱)     |                     |

## 昭和62年度事業計画

- |                     |                                |              |
|---------------------|--------------------------------|--------------|
| 61・12 協賛会設立総会       | 62・2 役員会                       | 62・11 講座開設協力 |
| 飯田コンピュータ            | 62・3 学校見学会                     | 62・12 学生募集協力 |
| 専門学校落成              | 62・4 入学式参列、学校見学                | 63・3 総会      |
| 成式典参加               | 62・6 企業従業員再教育講座・一般住民開放講座のニーズ調査 |              |
| 62・8 学校だより発行        |                                |              |
| 62・10 学校見学会再教育講座・開放 |                                |              |

協賛会事業のトップを切って行われた『学校見学会』。社長さん方も慣れない手つきでパソコン講座に挑戦(3月5日)



# 設立総会開催される

飯田コンピュータ専門学校  
の大きなバックボーンとなる協賛会は、当初会員一七六名(企業・団体等)の多くの賛同者を擁して、昨年十二月二十三日、市内錦町のシルクホテルを会場に設立総会が開催され、力強くその活動をスタートしました。

この日は、七月十八日に起工した飯田コンピュータ専門学校  
の校舎落成式に引き続き、各界からの来賓の列席のもとに、飯田商工会議所鈴木会頭ほかの設立発起人会の主催で

# 企業・団体により 強く発足

設立総会に引き続き、記念講演会が開催され、長野県商工部長竹下悦男先生を迎え、「長野県とソフト産業」と題する講演が行われました。だが、この中でも、高度情報化社会に向けて産業構造の転換が求められている今日、あらゆる分野に情報処理能力を持つ技術者が要請されている現状が報告され、県のテクノポリス計画、伊那テクノパレー構想の大きな柱である「人材育成」を推進する上でも、飯田コンピュータ専門学校が期待が寄せられました。

開会され、協賛会規約、事業計画及び予算を原案通り可決、役員も、鈴木会長以下十六名が提案通り万場一致で選任されました。議案審議終了後、鈴木会長が力強く本会の設立を宣言し、コア学園山本明理事長の謝辞、松澤太郎飯田市長、種村良平株式会社コア社長の祝辞があった、総会を閉じました。



「記念講演」で熱弁をふるわれる、長野県商工部長・竹下悦男先生。「ソフト産業を柱に伊那谷そして長野県の発展を」と。二十一世紀への飛躍が大きく期待されます。



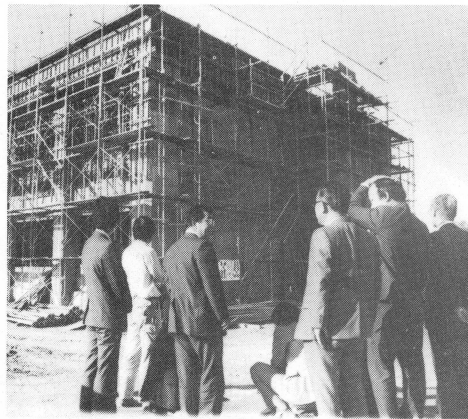
- 飯田コンピュータ専門学校協賛会規約
- (名称及び事務所の所在地) 第一条 この会は、「飯田コンピュータ専門学校協賛会(以下「協賛会」という。)」と称し、事務所を飯田コンピュータ専門学校内に置く。
  - (目的及び事業) 第二条 協賛会は、飯田コンピュータ専門学校が、地域に密着したコンピュータソフトウェア技術者の教育機関として充実に発展し、地域の振興に寄与できるよう努力する。
  - (組織) 第三条 協賛会は、飯田・下伊那の市町村及び各界の企業・事業所等のほか、この会の趣旨に賛同する者をもって会員として組織する。
  - (賛助金) 第四条 協賛会に入会する者は、一口一万円以上の賛助金を納付するものとする。
  - 2、会員は、その意志を表示して退会することができる。ただし、納付した賛助金は返還しない。
  - 3、納付された賛助金は、協賛会と学校とが協議し、第二条の目的遂行に必要な事業に充当するものとする。
  - (会費) 第五条 協賛会運営のため、会員一人につき年二千円の会費を納付するものとする。
  - (役員) 第六条 協賛会に次の役員を置く。
    - 会長 一名
    - 副会長 二名
    - 理事 十五名以内
    - 監事 二名
  - 2、役員は総会において選出する。
  - 3、役員は任期は二年とし、再任を妨げない。ただし、役員に欠員を生じ、新たに選任された役員は、前任者の残任期間とする。
  - (会議) 第七条 協賛会の会議は、総会及び役員会とする。
  - 2、会議における議長は会長がたる。
  - 3、規約の改廃、予算その他重要な事項は、総会に諮らなければならない。
  - 4、会議の議事は、出席者の過半数をもって決し、賛否同数のときは議長の決するところによる。
  - (幹事) 第八条 協賛会の事業を推進するため幹事を置くことができる。
  - 2、幹事は、会長が委嘱するものとする。
  - (経費) 第九条 協賛会の経費は、会費・補助金・寄附金・その他の収入をもって充てるとする。
  - (会計年度) 第十条 協賛会の会計年度は、毎年四月一日から翌年三月三十一日までとする。
  - 附則 1、この規約は、昭和六十一年十二月二十三日から施行する。
  - 2、協賛会設立の際、選任された役員は、任期は、第六条第三項の規定にかかわらず、昭和六十四年三月三十一日までとする。
  - 3、協賛会設立当初の会計年度は、第十三条の規定にかかわらず、昭和六十三年三月三十一日までとし、この間の会費は第十五条の規定にかかわらず三千円とする。



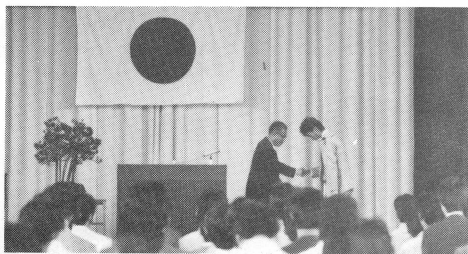
**飯田コンピュータ専門学校落成**  
校舎建築工事完成。各界の来賓を迎え、落成式典が実施される。パソコンを利用して、『祝・飯田コンピュータ専門学校落成』(61.12.23)

校舎落成の慶びを申し述べるコア学園山本理事長。

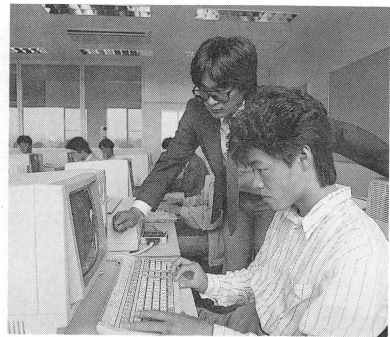
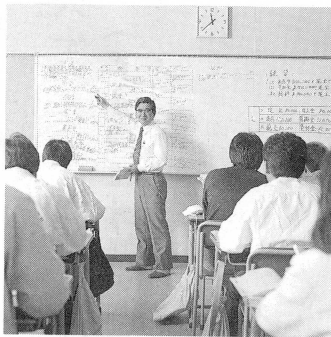
落成にあわせて『協賛会』の設立総会も行われ盛大に祝賀パーティーが開かれる。(61.12.23)



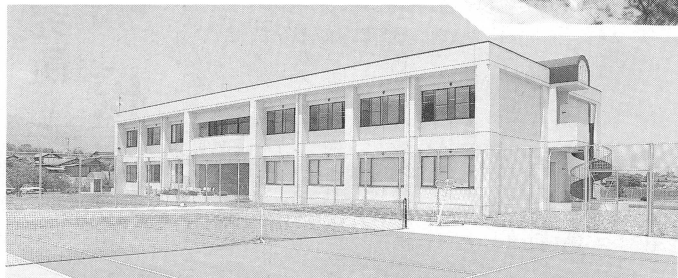
県の担当係官による現地調査。これにより、『学校法人コア学園の設立』『飯田コンピュータ専門学校の設置』が認可される。(61.10.30)



いよいよ開校。62年度(第1期生)入学式が行われる。入学生(108名)代表者による力強い宣誓。今日から学校がスタート。(62.4.9)

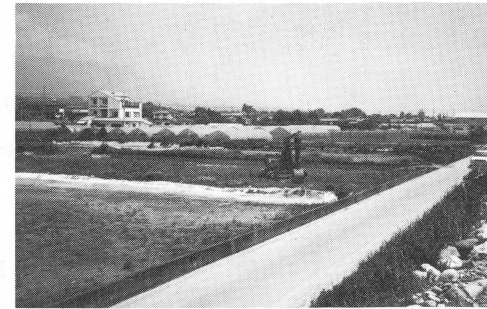


キャンパスライフ



# 写真でつづる

## 開校の歩み



学校敷地として選定され、造成を待つ用地。(約5000㎡)工業地域で市総合グラウンドに隣接、将来の発展が望まれる。(61.5)

4月1日、飯田市と㈱コアにより『開設準備室』を設置。公設民営の飯田コンピュータ専門学校にご理解を”と高校訪問が始まる。



学校長として林研二氏(前飯田市教育長)の選任が決定し、発表される。(61.7.1)



急ピッチで進められる建築工事。鉄筋コンクリート2階建て校舎(延1322㎡)のお目見えも間近。(61.9)



松澤飯田市長と種村(㈱コア)代表との間に、コンピュータ専門学校設置の基本協定が調印される。(61.2.15)



各報道機関の注目を集めるコンピュータ学校。こうした報道を通じて、地域をはじめ各界の多くの方々から力強い支援を受ける。(61.5)



校舎建築工事起工式を挙。現地での神事に続きシルクホテルで祝賀会を開催。本体工事請負=勝間田建設㈱、設計管理=竹村建築設計事務所。(61.7.18)

- 飯田 市 飯田生糸販売利用農業協同組合 天龍社 飯田市医師会 下伊那郡医師会 飯田・下伊那歯科医師会 飯田・下伊那薬剤師会 飯田・下伊那製菓師会 旭松食品(株) アップシステム(株) アンダー飯田支店 飯田金物(株) 飯田瓦斯(株) 飯田観光タクシー(株) 飯田商事(株) 飯田信用金庫 飯田精密(株) 飯田測量 飯田立石電機(株) 飯田ディーゼル(株) 飯田TDK(株) 飯田病院 飯田米穀(株) 飯田三菱自動車販売(株) 飯田三菱自動車販売(株) 伊坪税理士事務所 伊那縫製(株) 今泉博税理士事務所 岩手屋建設(株)
- 阿智村商工会 清内路村商工会 浪合村商工会 平谷村商工会 根羽村商工会 下条村商工会 泰阜村商工会 天竜村商工会 南信濃村商工会 上村商工会 喬木村商工会 豊丘村商工会 大鹿村商工会 売木村商工会 下伊那農業協同組合長会 上片桐農業協同組合 松川農業協同組合 生田農業協同組合 大鹿村農業協同組合 信州高森農業協同組合 豊丘村農業協同組合 喬木村農業協同組合 飯田中央農業協同組合 飯田市農業協同組合 阿智村農業協同組合 清内路村農業協同組合 下伊那西部農業協同組合 下条村農業協同組合 阿南町農業協同組合 茶臼高原農業協同組合 泰阜村農業協同組合 下伊那南部農業協同組合 下伊那園芸農業協同組合
- 信南交通(株) 信和精工(株) 信南サービス(株) 信菱電機(株) 勤益保理士事務所 セイコーアドバンス飯田営業所 正和電子(株) 石雲堂印刷 セコム上信越飯田営業所 竹村建築設計事務所 飯田立石電機 多摩川精機飯田工場 中部電力飯田支社 天竜広告社(株) 天竜舟下り(株) 藤 測 東陽興業(株) 東洋 飯田立石電機 飯田戸谷商店 飯田外松 飯田トマツ本店 飯田ナガイ 飯田長坂組 長野県信連飯田事務所 長野日本電気(株) 夏目光学(株) 日進精機(株) 飯田工場
- 飯田ウスイ (株) エージエンシー 飯田エヌイー製作所 (株) エヌイー製作所 (株) オフィスオートメーション システム(株) 勝間田建設(株) 上郷コンクリート工業(株) カルニュー光学工業(株) カワイ(株) 喜久水酒造(株) 北原電設 木下建設(株) 木下水引(株) (株) 協和精工 (株) キラヤ (株) キング堂 (株) 金宝堂製作所 クロサワ(株) (株) コア (株) 光電社 小林製袋産業(株) 五冷飯田冷蔵(株) 酒井ガラス建材(株) (株) サンユー工業長野事業所 (株) サンリエ (株) システム開発 (株) システムイン信州諏訪OAセンター 篠田健税理士事務所 松新精密(株) 信英電子(株) 信越放送(株) 飯田放送局
- 飯田日進堂 日本電気(株) 上諏訪支店 日本電信電話(株) 飯田電報電話局 (株) ネットワークサプライ ハード技術工業(株) パーフエクトゲージ工業(株) (株) 八十二銀行飯田支店 (株) ハラエンジニアリング 平栗システム設計事務所 (株) 平栗精螺製作所 福井 實 富士コンピュータサプライ(株) (株) 伏見屋 富士屋文具店 (株) フォトセンター (株) 平安堂 (株) 平和時計製作所 細井敏通事務所 (株) マルケイ林商店 (株) 丸三建設 丸西産業(株) 丸正(株) 丸萬醸造(株) 明治製菓(株) 飯田工場 安田火災海上保険(株) 飯田支社 (株) 山岸 輸入石油(株) 吉川建設(株) 吉川工業(株) 龍共印刷(株) (株) 綿藤

第1期入学生 出身校・出身地区別一覽

出身校	飯田市	上郷町	高森町	松川町	阿南町	喬木村	豊丘村	阿智村	下条村	上村	泰阜村	駒根市	伊那市	飯島町	中川村	宮田村	諏訪市	岡谷市	豊科町	合計
阿智南	8	1				1		1												11
阿南	8	1			1				1											11
飯田	4	2																		6
飯田長姫	7		5								1									14
飯田工業	7	1	1	1			1								1					12
飯田風越	10	3	3	1		1	1		1											20
下伊那農業	1									1										2
松川	5			4																9
飯田女子	2		1												1					4
赤穂												2	1							3
上伊那農業													1							1
駒ヶ根工業											1	1	1							3
高遠													1							1
辰野													2							2
箕輪工業											1					1				2
富士見																	1			1
茅野																		1		1
梓川																			1	1
専門学校等		1																		1
四大・短大	1																			1
その他	2																			2
合計	55	9	10	6	1	2	3	1	2	1	1	4	6	1	2	1	1	1	1	108

会員紹介

昭和六十二年六月現在  
(アイウエオ順)

- 飯田 市 飯田生糸販売利用農業協同組合 天龍社 飯田市医師会 下伊那郡医師会 飯田・下伊那歯科医師会 飯田・下伊那薬剤師会 飯田・下伊那製菓師会 旭松食品(株) アップシステム(株) アンダー飯田支店 飯田金物(株) 飯田瓦斯(株) 飯田観光タクシー(株) 飯田商事(株) 飯田信用金庫 飯田精密(株) 飯田測量 飯田立石電機(株) 飯田ディーゼル(株) 飯田TDK(株) 飯田病院 飯田米穀(株) 飯田三菱自動車販売(株) 飯田三菱自動車販売(株) 伊坪税理士事務所 伊那縫製(株) 今泉博税理士事務所 岩手屋建設(株)
- 信南交通(株) 信和精工(株) 信南サービス(株) 信菱電機(株) 勤益保理士事務所 セイコーアドバンス飯田営業所 正和電子(株) 石雲堂印刷 セコム上信越飯田営業所 竹村建築設計事務所 飯田立石電機 多摩川精機飯田工場 中部電力飯田支社 天竜広告社(株) 天竜舟下り(株) 藤 測 東陽興業(株) 東洋 飯田立石電機 飯田戸谷商店 飯田外松 飯田トマツ本店 飯田ナガイ 飯田長坂組 長野県信連飯田事務所 長野日本電気(株) 夏目光学(株) 日進精機(株) 飯田工場
- 飯田ウスイ (株) エージエンシー 飯田エヌイー製作所 (株) エヌイー製作所 (株) オフィスオートメーション システム(株) 勝間田建設(株) 上郷コンクリート工業(株) カルニュー光学工業(株) カワイ(株) 喜久水酒造(株) 北原電設 木下建設(株) 木下水引(株) (株) 協和精工 (株) キラヤ (株) キング堂 (株) 金宝堂製作所 クロサワ(株) (株) コア (株) 光電社 小林製袋産業(株) 五冷飯田冷蔵(株) 酒井ガラス建材(株) (株) サンユー工業長野事業所 (株) サンリエ (株) システム開発 (株) システムイン信州諏訪OAセンター 篠田健税理士事務所 松新精密(株) 信英電子(株) 信越放送(株) 飯田放送局
- 飯田日進堂 日本電気(株) 上諏訪支店 日本電信電話(株) 飯田電報電話局 (株) ネットワークサプライ ハード技術工業(株) パーフエクトゲージ工業(株) (株) 八十二銀行飯田支店 (株) ハラエンジニアリング 平栗システム設計事務所 (株) 平栗精螺製作所 福井 實 富士コンピュータサプライ(株) (株) 伏見屋 富士屋文具店 (株) フォトセンター (株) 平安堂 (株) 平和時計製作所 細井敏通事務所 (株) マルケイ林商店 (株) 丸三建設 丸西産業(株) 丸正(株) 丸萬醸造(株) 明治製菓(株) 飯田工場 安田火災海上保険(株) 飯田支社 (株) 山岸 輸入石油(株) 吉川建設(株) 吉川工業(株) 龍共印刷(株) (株) 綿藤

力強く働きかけています

中央情報教育研究所 委嘱校へ

通産省では昨年より、緊急に要請されているコンピューター技術者の養成と、更にそのレベルアップをめざして、情報大学校構想が策定され、本年度（六十二年度）事業実施が検討されています。これが一部事業名を変更し、『情報人材育成推進事業』として、近くスタートすることになりました。

従来の情報大学校構想の段階から、コア学園並びに飯田市の関係者は、迅速かつこの情報をキャッチし、事務レベルの研究や接触は勿論、本年一月中旬には▽飯伊広域市町村圏協議会長▽飯田市長▽下伊那郡町村会長▽飯田市議会議長▽飯田商工会議所会頭▽飯田コンピュータ専門学校協議会長の連名で『地方情報大学校』に指定されるよう長野県知事に陳情も行うなど、その取り組みを進めて来ました。

名称こそ変更となりました



キャンパスに緑を、学生・関係者による植樹祭

だが、この事業の委嘱校となると、中央の研究機関とのタイアップにより、ソフトウェア教材や教育システムなどコンピュータ技術者養成教育のノウハウの提供を受けることができたり、教員の研修が行われるなど、学生の教育・指導の面で大きなメリットが得られる上に、学校のグレードアップにもなるものと期待され、飯田コンピュータ専門学校が指定されるよう希っています。

### 学校行事から

- 7月-
  - ・青少年ホーム主催パソコン講座(毎週月・木曜日、15講)
  - ・ワープロ三級検定(12日)
  - ・中間試験(下旬)
  - ・夏休み(29日から)
- 8月-
  - ・体験入学(3~5日)
  - ・飯田祭り(8日)
  - ・夏休み(27日まで)
- 9月-
  - ・前期末試験(28日から)
- 10月-
  - ・前期末試験(3日まで)
  - ・夜間セミナー(上旬開始予定)
  - ・学校祭(10日)
  - ・情報処理技術者試験(18日)
- 11月-
  - ・63年度学生募集(願書受付開始)
  - ・体験入学(1~3日)
- 12月-
  - ・クリスマスパーティー(24日)
  - ・冬休み(25日から)

### お知らせ

開放講座アンケートを行います。ご協力下さい。

地域に根ざしたコミュニティカレッジとしての大きな事業である「開放講座」を計画するため、アンケートを実施いたします。ご記入の上、8月10日までに投函して下さい。

この「協賛会だより」も発

### 編集後記

多くの皆様のご支援で開校した、飯田コンピュータ専門学校。またたく間に、初年度の四半期が過ぎてしまいました。

行予定を大中に遅れ、やっとお届けできることとなりました。平常の業務に追われ、延び延びとなっていました。お詫びします。今後は学生自治会の広報委員会ともタイアップして、定期発刊に心掛けますので、ご支援下さるようお願いいたします。

## 告知板

専門学校の目標の一つは各種資格・検定の取得にあります。開校三ヶ月の間に、二つの検定試験へ、多くの学生がチャレンジしました。

- ◇日商ワープロ検定
  - ・四級 7名合格
  - ・三級 5名合格
- ◇日商簿記検定
  - ・四級 十一名合格
  - ・三級 十二名受検

この他近日中に予定されているワープロ三級検定には、八名が挑戦しようと、目下特訓中です。

また、学校の主目的である情報処理技術者試験は、

### 資格試験にチャレンジ

十月に実施され、これにチャレンジするため、夏休み返上の講習も予定されています。

### 姉妹校の建設進む

飯田コンピュータ専門学校と姉妹校の関係にある学校は、既に開校している

- ・東京文化コンピュータ専門学校(東京)
- ・帯広コンピュータ専門学校(北海道)
- ・新庄コンピュータ専門学校(山形)
- ・秋田コンピュータ専門学校(秋田)

の四校がありますが、本年度新たに、**■美幌(北海道)** **■古河(茨城)** **■唐津(佐賀)** **■都城(宮崎)**の四校の設置を進めております。来年四月には全国に九校が揃うこととなります。

### 学生自治会組織される

学生の学生による、自主的な活動を行うとの主旨で、飯田コンピュータ専門学校学生自治会が組織されました。自治会本部と、各委員会が構成され、学校祭やスポーツ大会等の催しが企画されて、活発な学生活動の展開が期待されています。本部役員の構成は次のとおりです。

- 学生自治会長 金田 耕児(電子情報)
  - 副会長 吉沢八千江(OA)
  - 書記 菅沼 重晴(情報処理)
  - 会計 宮坂 千穂(OA)
  - 監事 小澤 賢一(電子情報)
- 北原あかね(情報処理)

### スタッフ(教員)募集中です

明年4月からは二年制となりますので、教員スタッフを充実するため、現在募集をすすめています。募集要項・勤務条件などは次のとおりですが、優秀な人材確保のため、皆様のご協力を願います。

### 募集要項

- ◇職種 教員
- (コンピュータ専門教員)
- 年令 三十才位まで
- 学歴・資格 大学卒業以上の学歴で、コンピュータの実務経験三年以上の方。
- 待遇 情報処理・マイコン技術等の有資格者は優遇。
- 募集人員 六名

### 応募要領

履歴書、業務経歴書を当校事務室まで提出して下さい。採用試験日程は改めて通知します。

### 私たちと一緒に働きましょう!!

(右側手前より)伊藤康彦(教員・言語) 北原あかね(教員・システム) 松本喬(教務室長・ハード) 下平むつ子(助手・ワープロ) 林研二(校長) 久保田浩(教員・言語) 久保田真司(教員・マイコン)

